



文化看護学会 第17回学術集会

The 17th Annual Meeting of Society of Cultural Nursing Studies

会期 2025年3月16日 (日)

対面+オンデマンド配信 (2025年3月31日まで)

会場 千葉大学 亥鼻キャンパス なのはな記念講堂
(千葉市中央区亥鼻1-8-1)

学術集会長 石丸 美奈(千葉大学大学院看護学研究院 教授)

多様な文化における
人と人との向き合い方

プログラム (当日) 予定

基調講演 「<人>に向き合う民俗学
人と人との関係し合う中でかたち作られる自己の存在」
【演者】門田 岳久 (立教大学 観光学部 教授)

鼎談 「序章から次章に向けて
-文化に根ざした看護学の創出に役立つ4つの視点と私-」
【演者】正木 治恵 (千葉大学大学院看護学研究院 教授)
岡田 忍 (川崎市立看護大学 教授)
前原 邦江 (千葉大学大学院看護学研究院 教授)

一般演題発表(口演)

市民公開講座 「平成の黒船 -小児医療における異文化導入-」
【演者】植田 育也 (埼玉県立小児医療センター 中央診療統括部長・小児救命救急センター長・救急診療科長)

オンデマンド (予定)

教育講演 「メヘルとヤンテ:ケアの「文化」を再考する」
【演者】小舘 尚文 (アイルランド国立大学ダブリン校 社会科学・法学部 准教授)

対話型教育講演1 「人生100年時代を最期まで地域で暮らす-対話による地域づくり-」
【演者】村井 早苗 (東千葉地域の和・輪・環の会 世話役)
岡村 敦 (千葉市あんしんケアセンター 弁天 管理者)
【指定発言】関谷 昇 (千葉大学大学院社会科学研究院 教授)

対話型教育講演2 「障害をもつ当事者として女性として親として地域の真ん中で自由に生きる
-違う身体をもつ介助者と向き合いながら構築する対等な気持ちのよい介助を基盤に-」
【演者】安積 遊歩 (同じ易骨折性の体を持つ娘との対等な関係を築いている親)

演題募集期間 延長いたしました

2024年9月6日 (金) ~ 12月2日 (月)

参加登録期間

<前期> 2024年9月6日(金)~2025年1月31日(金)
<後期> 2025年2月1日(土)~2025年3月24日(月)



スケジュール（予定）

9:00-	受付開始
9:25-9:30	開会式
9:30-10:30	基調講演
10:40-12:00	鼎談
13:00-15:10	一般演題発表(口演)
15:20-16:10	市民公開講座
16:10-16:25	閉会式・表彰式



参加費

項目	前期登録 <Peatix>	後期登録 <Peatix>
一般（会員）	6,000円	7,000円
一般(非会員)	7,000円	8,000円
学生	1,000円	

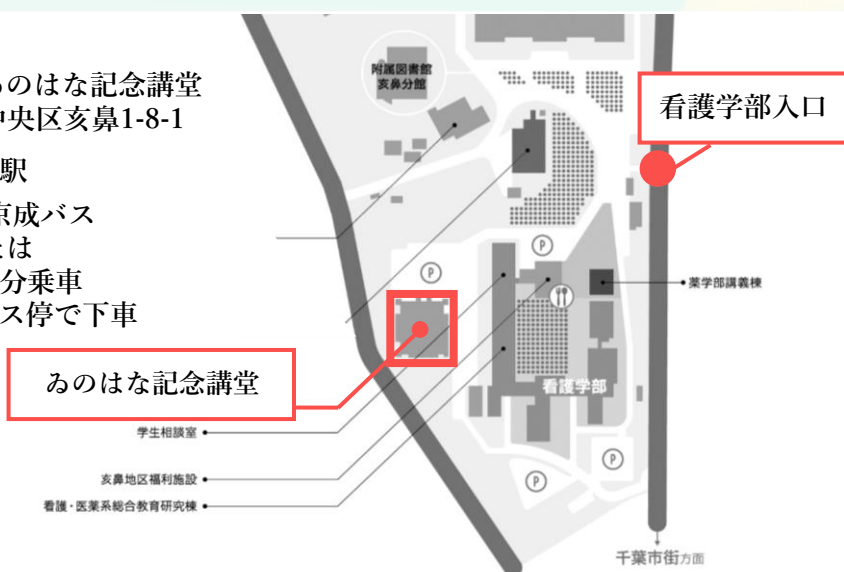
* 「学生」とは大学等の基礎教育課程に在学中の方に限ります。当日受付で学生証をご提示ください。大学院生は一般でお申し込みください。

* 市民公開講座は参加費無料です。

アクセスガイド

千葉大学 亥鼻キャンパス なのはな記念講堂
〒260-8672 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

JR各線・京成千葉線 千葉駅
東口7番のバス乗り場より京成バス
「千葉大学病院」行きまたは
「南矢作」行きバスに約15分乗車
「千葉大看護学部入口」バス停で下車



学術集会事務局

千葉大学大学院看護学研究院内
〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1

運営事務局

株式会社 プロコムインターナショナル
〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階
E-mail : scns17@procom-i.co.jp

ホームページ

<https://procomu.jp/scns17/index.html>

ホームページ
はこちら



* 感染症等、社会情勢の状況によっては、開催方法が変更になる場合があります。
その際は速やかに学術集会HPでお知らせするとともに、会員と演者の皆様にはメール等でご連絡いたします。